

# 令和 3 年度 病院事業決算状況

都道府県名 沖縄県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	北部病院	2
-	中部病院	3
-	南部医療センター・こども医療センター	4
-	宮古病院	5
-	八重山病院	6
-	精和病院	7
沖縄県離島医療組合	久米島病院	8

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
北部病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	18,273 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	27	指定病院の状況	救臨感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	325	64.2	59.1	74.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	327	63.8	58.7	74.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.3	13.7	14.2

設立団体の状況	
人口(人)	1,467,480
決算規模(千円)	1,035,150,133
標準財政規模(千円)	409,957,922
財政力指数	0.36177
経常収支比率(%)	88.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	30.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,504,005			
1 経常収益	8,493,502			
(1) 医業収益	5,734,384			
(うち修正医業収益)	5,592,892			
入院収益	3,998,584			
外来収益	1,486,252			
診療収入計	5,484,836			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	249,548			
(うち他会計負担金)	141,492			
(2) 医業外収益	2,759,118			
(うち国・都道府県補助金)	1,641,850			
(うち他会計補助・負担金)	530,502			
(うち長期前受金戻入)	206,819			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,503			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,170,447			
2 経常費用	7,118,683			
(1) 医業費用	6,883,688			
職員給与費	4,362,445	76.1	60.2	60.7
材料費	986,126	17.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	367,304	6.4	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	610,312	10.6	11.6	11.7
減価償却費	289,989	5.1	9.0	9.2
経費	1,218,930	21.3	22.5	21.2
(うち委託料)	728,744	12.7	12.5	11.9
研究研修費	14,578			
資産減耗費	11,620			
(2) 医業外費用	234,995			
(うち支払利息)	4,377	0.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	51,764			
損益				
経常損	1,374,819			
純損	1,333,558			
累積欠損金	1,488,327			
経常収支比率	119.3		105.6	106.9
医業収支比率	83.3		85.1	85.8
修正医業収支比率	81.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	11.7		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	7.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	109.9		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一ス債務	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リ一ス債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	644,199	671,994
資本勘定繰入	124,041	124,041
計	768,240	796,035

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 中部病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	36,361 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	41	指定病院の状況	救急が感へ災地		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%)・日				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	555	76.1	80.5	93.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	559	75.6	80.0	93.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	12.3	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,467,480	
決算規模(千円)	1,035,150,133	
標準財政規模(千円)	409,957,922	
財政力指数	0.36177	
経常収支比率(%)	88.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	30.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,203,038			
1 経常収益	19,965,773			
(1) 医業収益	15,218,151			
(うち修正医業収益)	14,968,607			
入院収益	10,882,401			
外来収益	3,901,504			
診療収入計	14,783,905			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	434,246			
(うち他会計負担金)	249,544			
(2) 医業外収益	4,747,622			
(うち国・都道府県補助金)	2,500,782			
(うち他会計補助・負担金)	1,089,421			
(うち長期前受金戻入)	443,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	237,265			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,181,658			
2 経常費用	19,087,443			
(1) 医業費用	18,263,483			
職員給与費	10,425,328	68.5	60.2	54.0
材料費	3,988,904	26.2	25.3	29.9
(うち薬品費)	2,093,667	13.8	13.3	16.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,789,972	11.8	11.6	13.4
減価償却費	653,566	4.3	9.0	8.1
経費	3,115,064	20.5	22.5	19.6
(うち委託料)	1,805,443	11.9	12.5	12.7
研究研修費	44,936			
資産減耗費	35,685			
(2) 医業外費用	823,960			
(うち支払利息)	75,552	0.5	1.2	1.0
(3) 特別損失	94,215			
損益	878,330			
純損益	1,021,380			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.6		105.6	105.8
医業収支比率	83.3		85.1	89.1
修正医業収支比率	82.0		82.2	86.9
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		11.3	8.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.9	10.4
他会計繰入金対総収益比率	6.6		11.2	8.2
実質収益対経常費用比率	97.6		93.6	97.0

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一時的借入金	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リース債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,285,646	1,338,965
資本勘定繰入	483,469	483,469
計	1,769,115	1,822,434

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和3年度)</b>		都道府県名	
		沖縄県	
市町村・組合名			
病院名 南部医療センター・こども医療センター			
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透し未訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,714 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	50	指定病院の状況	救臨感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	423	82.2	80.7	93.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	5	59.6	64.5	66.9
感染症	6	-	-	-
計	434	80.8	79.4	91.5
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	12.4	12.4

設立団体の状況	
人口(人)	1,467,480
決算規模(千円)	1,035,150,133
標準財政規模(千円)	409,957,922
財政力指数	0.36177
経常収支比率(%)	88.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	30.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,268,525			
1 経常収益	21,247,705			
(1) 医業収益	15,397,345			
(うち修正医業収益)	15,141,064			
入院収益	11,867,726			
外来収益	3,132,627			
診療収入計	15,000,353			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	396,992			
(うち他会計負担金)	256,281			
(2) 医業外収益	5,850,360			
(うち国・都道府県補助金)	3,527,277			
(うち他会計補助・負担金)	1,297,090			
(うち長期前受金戻入)	585,982			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20,820			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,393,683			
2 経常費用	18,838,074			
(1) 医業費用	17,950,087			
職員給与費	10,317,860	67.0	60.2	57.5
材料費	3,844,092	25.0	25.3	27.9
(うち薬品費)	1,524,440	9.9	13.3	14.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,314,041	15.0	11.6	12.6
減価償却費	1,127,461	7.3	9.0	8.1
経費	2,578,850	16.7	22.5	19.1
(うち委託料)	1,291,906	8.4	12.5	10.0
研究研修費	38,892			
資産減耗費	42,932			
(2) 医業外費用	887,987			
(うち支払利息)	184,894	1.2	1.2	1.1
(3) 特別損失	555,609			
経常損益	2,409,631			
純損益	1,874,842			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.8		105.6	105.7
医業収支比率	85.8		85.1	88.4
修正医業収支比率	84.4		82.2	85.6
他会計繰入金対経常収益比率	7.3		11.3	9.5
他会計繰入金対医業収益比率	10.1		14.9	12.0
他会計繰入金対総収益比率	7.3		11.2	9.4
実質収益対経常費用比率	104.5		93.6	95.7

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一時借入金	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リース債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本金剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,497,069	1,553,371
資本勘定繰入	781,998	781,998
計	2,279,067	2,335,369

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 宮古病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透1未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	20,410 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	250	61.2	66.6	74.1
療養	-	-	-	-
結核	3	-	10.5	35.3
精神	49	79.0	77.4	64.4
感染症	3	-	-	-
計	305	62.8	67.1	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	12.3	12.1

設立団体の状況	
人口(人)	1,467,480
決算規模(千円)	1,035,150,133
標準財政規模(千円)	409,957,922
財政力指数	0.36177
経常収支比率(%)	88.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	30.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,329,313			
1 経常収益	9,094,859			
(1) 医業収益	5,484,796			
(うち修正医業収益)	5,343,304			
入院収益	3,579,017			
外来収益	1,673,372			
診療収入計	5,252,389			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	232,407			
(うち他会計負担金)	141,492			
(2) 医業外収益	3,610,063			
(うち国・都道府県補助金)	2,359,530			
(うち他会計補助・負担金)	733,825			
(うち長期前受金戻入)	324,631			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	234,454			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,586,525			
2 経常費用	7,547,296			
(1) 医業費用	7,212,026			
職員給与費	4,095,403	74.7	60.2	60.7
材料費	1,308,726	23.9	25.3	24.9
(うち薬品費)	662,163	12.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	645,716	11.8	11.6	11.7
減価償却費	519,884	9.5	9.0	9.2
経費	1,265,453	23.1	22.5	21.2
(うち委託料)	762,528	13.9	12.5	11.9
研究研修費	16,542			
資産減耗費	6,018			
(2) 医業外費用	335,270			
(うち支払利息)	58,152	1.1	1.2	1.3
(3) 特別損失	39,229			
損益				
経常収支比率	120.5		105.6	106.9
医業収支比率	76.1		85.1	85.8
修正医業収支比率	74.1		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	16.0		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	9.4		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	108.9		93.6	96.5

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一ス債務	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リ一ス債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本金剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	814,033	875,317
資本勘定繰入	258,774	258,774
計	1,072,807	1,134,091

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 八重山病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	23,480 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	255	59.1	62.3	76.0
療養	-	-	-	-
結核	6	-	-	-
精神	38	44.7	51.7	53.8
感染症	3	-	-	-
計	302	55.5	59.1	70.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.5	10.7	11.4

設立団体の状況	
人口(人)	1,467,480
決算規模(千円)	1,035,150,133
標準財政規模(千円)	409,957,922
財政力指数	0.36177
経常収支比率(%)	88.0
健全化	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
判断比率	
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	30.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,222,599			
1 経常収益	8,073,830			
(1) 医業収益	5,102,908			
(うち修正医業収益)	4,961,416			
入院収益	3,248,871			
外来収益	1,543,515			
診療収入計	4,792,386			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	310,522			
(うち他会計負担金)	141,492			
(2) 医業外収益	2,970,922			
(うち国・都道府県補助金)	1,465,345			
(うち他会計補助・負担金)	753,499			
(うち長期前受金戻入)	519,748			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	148,769			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,300,080			
2 経常費用	7,492,872			
(1) 医業費用	7,070,213			
職員給与費	3,930,615	77.0	60.2	60.7
材料費	1,028,475	20.2	25.3	24.9
(うち薬品費)	514,429	10.1	13.3	12.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	513,179	10.1	11.6	11.7
減価償却費	818,688	16.0	9.0	9.2
経費	1,265,447	24.8	22.5	21.2
(うち委託料)	805,903	15.8	12.5	11.9
研究研修費	17,784			
資産減耗費	9,204			
(2) 医業外費用	422,659			
(うち支払利息)	70,138	1.4	1.2	1.3
(3) 特別損失	807,208			
損益	580,958			
純損益	-77,481			
累積欠損金	2,224,294			
経常収支比率	107.8		105.6	106.9
医業収支比率	72.2		85.1	85.8
修正医業収支比率	70.2		82.2	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	11.1		11.3	9.7
他会計繰入金対医業収益比率	17.5		14.9	12.7
他会計繰入金対総収益比率	10.9		11.2	9.2
実質収益対経常費用比率	95.8		93.6	96.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一ス債務	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リ一ス債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	842,772	894,991
資本勘定繰入	252,536	252,536
計	1,095,308	1,147,527

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。



病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名					
病院名 精和病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,196 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	5	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	4	-	0.8	-
精神	246	46.7	54.3	70.0
感染症	-	-	-	-
計	250	46.0	53.5	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	1,467,480
決算規模(千円)	1,035,150,133
標準財政規模(千円)	409,957,922
財政力指数	0.36177
経常収支比率(%)	88.0
健全化 判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	7.1
将来負担比率(%)	30.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,120,486			
1 経常収益	3,120,128			
(1) 医業収益	1,089,950			
(うち修正医業収益)	1,089,950			
入院収益	735,950			
外来収益	340,770			
診療収入計	1,076,720			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	13,230			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,030,178			
(うち国・都道府県補助金)	1,330,336			
(うち他会計補助・負担金)	605,060			
(うち長期前受金戻入)	48,087			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	358			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,525,493			
2 経常費用	2,424,022			
(1) 医業費用	2,367,211			
職員給与費	1,770,633	162.5	60.2	106.2
材料費	222,002	20.4	25.3	8.8
(うち薬品費)	170,387	15.6	13.3	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,076	1.4	11.6	1.4
減価償却費	68,872	6.3	9.0	14.3
経費	300,012	27.5	22.5	34.9
(うち委託料)	146,413	13.4	12.5	19.5
研究研修費	4,477			
資産減耗費	1,215			
(2) 医業外費用	56,811			
(うち支払利息)	4,416	0.4	1.2	2.4
(3) 特別損失	101,471			
損益	696,106			
純損益	594,993			
累積欠損金	1,605,784			
経常収支比率	128.7		105.6	102.7
医業収支比率	46.0		85.1	60.7
修正医業収支比率	46.0		82.2	58.3
他会計繰入金対経常収益比率	19.4		11.3	31.2
他会計繰入金対医業収益比率	55.5		14.9	55.2
他会計繰入金対総収益比率	19.4		11.2	31.1
実質収益対経常費用比率	103.8		93.6	70.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	76,337,127
1 固定資産	45,894,435
(1) 有形固定資産	44,461,677
(2) 無形固定資産	31,258
(3) 投資その他の資産	1,401,500
2 流動資産	30,442,692
(1) 現金及び預金	16,032,817
(2) 未収金及び未収収益	14,386,053
(3) 貸倒引当金( )	880,131
(4) 貯蔵品	897,911
3 繰延資産	-
負債合計	68,320,638
1 固定負債	40,427,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,872,051
(2) その他の企業債	929,540
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,200,000
(6) 引当金	6,357,206
(7) 一ス債務	68,228
2 流動負債	11,304,050
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,555,664
(2) その他の企業債	106,590
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	1,782,508
(6) リ一ス債務	49,651
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,392,674
(9) 前受金及び前受収益	5,431
3 繰延収益	16,589,563
(1) 長期前受金	51,014,789
(2) 長期前受金収益化累計額( )	34,425,226
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	8,016,489
1 資本金	1,878,585
2 剰余金	6,137,904
(1) 資本剰余金	6,369,922
(2) 利益剰余金	-232,018
負債・資本合計	76,337,127
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	596,857	605,060
資本勘定繰入	26,411	26,411
計	623,268	631,471

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和3年度)				都道府県名	
				沖縄県	
市町村・組合名		沖縄県離島医療組合			
病院名		久米島病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,481 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	14	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和3年度	令和2年度	令和元年度
一般	40	47.7	55.8	67.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	47.7	55.8	67.8
平均在院日数(一般病床のみ)		9.9	12.9	13.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化	実質赤字比率(%)
判断比率	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	313,891			
1 経常収益	313,887			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	313,887			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	254,612			
(うち長期前受金戻入)	59,275			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	338,013			
2 経常費用	338,013			
(1) 医業費用	308,564			
職員給与費	20,127	-	60.2	86.6
材料費	-	-	25.3	12.9
(うち薬品費)	-	-	13.3	7.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.6	5.1
減価償却費	60,490	-	9.0	12.7
経費	219,472	-	22.5	43.7
(うち委託料)	4,305	-	12.5	21.5
研究研修費	-			
資産減耗費	8,475			
(2) 医業外費用	29,449			
(うち支払利息)	12,700	-	1.2	1.2
(3) 特別損失	-			
経常損失	-24,126			
純損失	-24,122			
累積欠損金	475,203			
経常収支比率	92.9		105.6	102.4
医業収支比率	-		85.1	63.8
修正医業収支比率	-		82.2	58.5
他会計繰入金対経常収益比率	81.1		11.3	33.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.9	56.7
他会計繰入金対総収益比率	81.1		11.2	33.3
実質収益対経常費用比率	17.5		93.6	68.6

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,394,390
1 固定資産	1,315,018
(1) 有形固定資産	1,314,238
(2) 無形固定資産	780
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	79,372
(1) 現金及び預金	78,872
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,661,582
1 固定負債	831,525
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	826,295
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,230
(7) 一ス債務	-
2 流動負債	1,190
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リ一ス債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	828,867
(1) 長期前受金	888,142
(2) 長期前受金収益化累計額( )	59,275
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-267,192
1 資本金	14,138
2 剰余金	-281,330
(1) 資本金剰余金	193,873
(2) 利益剰余金	-475,203
負債・資本合計	1,394,390
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	267,192
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	250,380	254,612
資本勘定繰入	71,103	115,008
計	321,483	369,620

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和3年度	-	-
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益から  
 その他医業収益のうち他会計負担金を  
 除いたもので、修正医業収支比率とは、  
 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、  
 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、  
 「健全化法上の資金不足額」、  
 「健全化法上の資金不足比率」、  
 「地財法上の資金不足額」、  
 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で  
 算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の  
 財政構造の弾力性を判断するための指標で、  
 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に  
 支出される経費(経常的経費)に充当された  
 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする  
 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、  
 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債  
 の合計額に占める割合をいう。